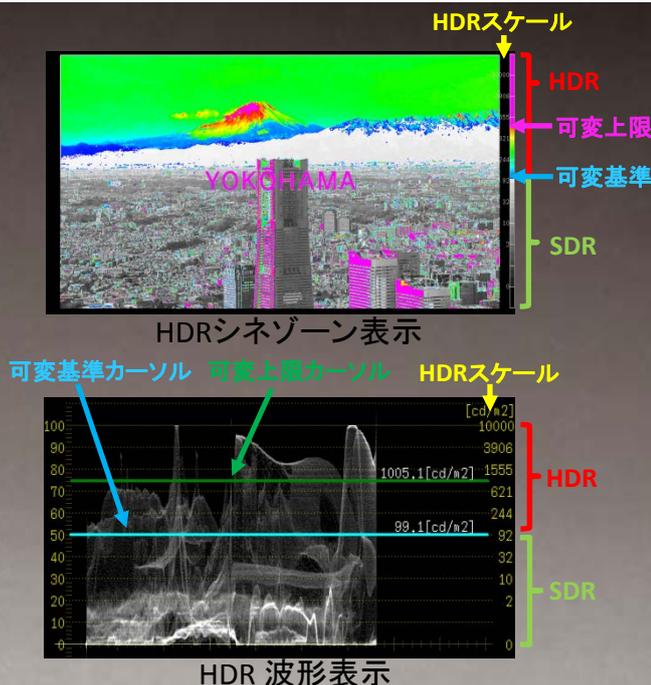


## LV 5333SER02 HDR オプション



## HDR表示対応オプション

LV 5333SER02は、HDRビデオ信号をピクチャー表示や波形表示により評価するための機能です。ピクチャー表示では、HDR領域の輝度に応じて着色することで輝度分布を容易に確認できます。また、波形表示では、HDRのスケールにより、HDR領域を含めたレベル管理を行うことができます。3G/HD-SDI対応ですが、4Kの2サンプルインターリーブの1信号や4KカメラのHDモニター出力を用いて4KのHDR表示にも対応できます。

## ■主な特長

## ●各種規格に対応

ITU-R BT.2100やARIB STD-B67、SMPTE ST 2084の準拠したHLG(Hybrid Log Gamma)とPQ(Perceptual Quantization)に加え、S-Log3、C-Log(Future)、Log-C(Future)にも対応しています。

## ●強化されたシネゾーン

シネゾーン表示にSDR領域をモノクロ、HDR領域を輝度に応じて着色することで、HDR領域の輝度分布を容易に確認することができます。

## ●HDRスケール

WFMのスケールをHDRの規格に合わせることで、輝度のレベルを容易に確認することができます。

## ●ライセンスオプション

ライセンスオプションのため、LV5333をご購入後でもお客様にて実装可能です。

## ■規格

対応規格(HDR)	ITU-R BT.2100 SMPTE ST 2084 ARIB STD B-67
対応フォーマット	3G/HD(1920x1080,2048x1080)フォーマット
入力信号カラーシステム	YCbCr, RGB
入力信号色域	ITU-R BT.709、BT.2020(Future)

## SDIビデオ信号波形表示

スケール	IREとシーンリニア時の明るさのスケールを表示
表示単位	[cd/m <sup>2</sup> ]:PQ、[%]:HLG、S-Log3、C-Log(Future)、Log-C(Future)
表示範囲	フルレンジ/リミテッド(ナロー)レンジ
カーソル	スケール単位に合わせたカーソル測定が可能

## ピクチャー表示

## HDRシネゾーン表示

表示色	HDR部分は輝度に応じて着色、SDR部分はモノクロ、下限値以下は黒、上限値以上はマゼンタで表示
設定値	規格上の最低輝度から規格上の最大輝度

## リーダー電子株式会社

本社・横浜市港北区綱島東 2-6-33 TEL(045)541-2122(代表)  
●関西営業所 (06)6192-1152  
URL: <http://www.leader.co.jp> メール: [sales@leader.co.jp](mailto:sales@leader.co.jp)

記載の製品仕様は予告なく変更される場合があります。  
作成年月日 2017年4月13日